

ご厚志をありがとうございました

太陽設計 様
足利ガス 様
茄子のとも 様
菊屋 様
ヒューマンネット 様
西武リース 様
玉淀観光 様

㈱カイゴテック 様
㈱ケージーエム 様
ヘアサロン美津濃 様
岡村自動車 様
荒川青果 様
NPO法人 彩花 様
埼玉酪農協同組合 様

埼玉森林病院 様
松本自動車 様
社会福祉法人 万正会 様
㈱環境工学研究所 様
日本医療食研究所 様
栗原自動車 様

ヤジマメンテナンス 様
あいおいニッセイ同和損保 様
ヘアサロン サポート 様
県西在宅クリニック熊谷 様
ケア・クロスくつろぎ 様
ベネフィットシステム 様



【忘年会 けやき寮】これまで新型コロナウイルスの影響で見送って参りました忘年会を無事4年ぶりに開催することができました。

場所は割烹料理・和とうの別棟を貸し切り、新鮮なお刺身やお寿司、サクサク天ぷらなどおいしい料理を堪能し皆さんご満悦でした。

例年ですと作業後に忘年会を行う為、疲労の表情もうかがえるのですが11時から14時の開催と言う事もあり、最初は緊張していたものの徐々に緊張はほぐれていき、乾杯の頃は元気いっぱい存分に満喫する事が出来ました。

司会進行や乾杯などの挨拶は利用者さんが行い職員は補佐役です。それぞれの役割を皆さん積極的に

取り組まれ、特に司会進行の2名は事前に練習を行いたいと申し出る程。その姿に職員もやる気を掻き立てられました。

催し物は事前にアンケートを取り「ゆっくりカラオケを楽しみたい」との要望が多かったですが、歌わない方にも楽しんでいただける様にとビンゴゲームも準備しました。

今回のビンゴゲームは揃った方がくじを引いて再抽選する為、どの景品が当たるのかと最後までドキドキ出来る仕様になっており心高ぶらせていました。

忘年会終了後は利用者さんから「楽しかった」、「またやりたい」などの多くの声が上がリ、無事に開催出来て良かったと喜びを感じました。

久しぶりに施設外で利用者さん達の笑顔を見る事が出来たのも、ご協力を頂いた和とうさんをはじめ、後援会様からのご厚志のおかげです。保護者の皆様も送迎時間の調整等ご協力ありがとうございました。

また利用者さんの笑顔が見られる様な行事を企画していけたらいいと思います。(牧野)



社会福祉法人 むさしの郷
〒360-0125 埼玉県熊谷市上恩田 514-2
TEL048-598-7007
【mail】honbu@musasinogou.com
【web】https://www.musasinogou.com



～ 理事長 山下 達也 ～

新年明けましておめでとうございます。

令和も6年となってしまいました。月日が経つのが早いということは年々強く感じておったのですが、10月以降の3か月は恐ろしいほどの早さであります。いまだに不安な社会情勢ではありますが、利用者の皆さんが安心して暮らせる場として、また、支援する職員全員が福祉の仕事に携われることの意義を感じ、互いに認め合い共感できるように自分の力を役立てたいと思います。

さて、私事です、昨年の秋口に何故だか遅めのデイクャンプブームが我が家にやってきました。

もともと、インドアかアウトドア派かと聞かれれば迷うことなく『インドア派』と答える自分ですが、言われるがまま連れ出され奥さんの指示でテントを張ったりしております。初心者ですから県内の近場に何度か出かけましたが、自然の中でお肉を焼いて食事をしたり寝っ転がって過ごすことは、中々にして良いものだと感じはします。

ですが、河原や芝の上にテントを張り過ごしている中で考えてしまうのです。「なんか傾いてるな」「意外に秋でもテントの中は暑い」「虫への恐怖心」「荷物取られないかな」「ちょっとハシヤギすぎの

若い人いる」「風強くなってきたけどテント大丈夫かな」なんてことを...

慣れないことをやっているのだから環境に対応できないのも当たり前なのでしょうが、どこか不安が付きまとうのであります。そして家に帰りお布団に入るところも思うのです。やっぱり家は良いなど。

昨年中に、法人の事業所に新しく入所通所を利用される方がおられました。今年もいらっしゃるかと思ひます。きっと、その新しい仲間の利用者さん方多くの不安を抱えていることでしょう。慣れない環境で戸惑うこともあるでしょう。それが、近い内に「ここは良いな」と思っただけででしょうか。いやいや、私達も力不足で、常に完璧ではなく至らないことも多いかもしれませんが、そう思っただけでよい意識を高めて努めなければなりません。

「新年あけましておめでとうございます」

(ながい寮 主任 齋藤 正美)

令和5年5月8日から、新型コロナウイルス感染症は5類感染症に移行しました。感染の不安と戦いながら過ごした日々も一旦は落ち着き、心底安堵しております。自由に出掛けられるようになって、観光地や行楽地、街中も賑わいをみせています。

ながい寮でも、昨年の10月から、ワクワク日帰り旅行、豪華ランチ外出、豪華おやつ外出と利用者さんの体力に合わせてグループ分けした外出行事が始まりました。

利用者さんが喜ぶ顔を思い浮かべながらコースを考え、飲食店を選んで計画し、事故や感染症に細心の注意を払いながら実施しています。お出掛けが

社会福祉法人 むさしの郷 事業所一覧 <https://www.musasinogou.com> むさしの郷 検索

□ 障がい者支援施設 ながい寮 ・ 法人本部 ・ 相談支援センターいぶさ
〒360-0125 埼玉県熊谷市上恩田514-2
TEL 048-598-7007
FAX 048-598-7008
Email honbu@musasinogou.com

□ 障がい者支援施設 むさしの青年寮
〒355-0008 埼玉県東松山市大谷4730
TEL 0493-39-1895
FAX 0493-39-1380
Email seinen@musasinogou.com

□ 障がい福祉サービス事業所 けやき寮
〒360-0211 埼玉県熊谷市善ヶ島3310-1
TEL 048-588-1358
FAX 048-588-8830
Email keyaki@musasinogou.com

□ 共同生活援助事業 未来ホーム（グループホーム）
〒360-0203 埼玉県熊谷市弥藤吾578-18
【東方ホーム、コスモスホーム、未来ホーム、一路ホーム】

好きな利用者さんは、朝からソワソワしながら出発を待ち、移動の車中や出掛けた先でとても良い表情を見せてくれていました。『喜んでもらえて嬉しいな。外出ができてよかったな』と長く不自由な時間を経て、出掛けられる幸せをあらためて感じました。夏祭り、秋祭り、クリスマス会、カラオケなども通常通り開催しております。

さて、冬真っ只中の乾燥している時期ですから、インフルエンザなどの感染症にも十分注意しなければなりません。対策としてワクチン接種、手指消毒、加湿、テーブルや手すり等の除菌などを行っています。

利用者さんの中には高齢の方もいらっしゃいます。年齢を感じさせない活気に驚きの連続なのですが、それ故、体調の変化に気づきにくい現状がありますので、少しの変化に気づき、早期に対応して、今年も一年元気に過ごしていただけるよう尽力していきたいと思います。



＜クリスマス会＞ ながい寮

ながい寮では、新しく入所される利用者さん3名を迎え、クリスマス会が開催されました。

今回は事前に風船の準備や飾りつけを利用者さんと一緒に行いました。それを見て手を叩いて喜ぶ様子が見られ、クリスマス会に向けて気持ちを盛り上げていくことができたと思います。

開会式では新しく入所される利用者さんに挨拶をお願いしました。少し緊張されている表情でしたが、職員が側に付くと一緒に挨拶を行うことができました。

午前の部では2種類のゲームとプレゼントを用意しました。新聞紙寄せゲームは両足で床の新聞紙を引き寄せていくものです。どの利用者さんも紙を破ることなく、あっという間に紙を引き寄せていました。

伝言ゲームは、職員が描いた絵を利用者さんに当ててもらおうというもので、皆さんの想像力豊かな一面を見ることができました。例えば「トナカイ」の絵は「犬」「熊」という解答があり、新たな見え方に驚かされました。

ゲーム後はサンタクロースによるハンカチ・タオルのプレゼント。皆さん好みの物を選び気に入って頂けたようで嬉しかったです。昼食はクリスマスメニュー（グラタン・パン・フルーツポンチ）。皆さん「美味しい」と笑顔で食されていました。

午後の部は職員による歌謡祭。ステージ上に仮装した職員が登場すると、笑い声や歓声が上がリ、歌に合わせて「がんばれ～」と応援されて楽しそうな様子でした。仮装した職員がジェンガを行ったのですが、なかなか崩れず時間がかかってしまった場面も…。

今年も安全に無事にクリスマス会を終えることができました。来年もより楽しいクリスマス会になるように工夫していきたいです。（村越）



繋がりある福祉 （むさしの青年寮 鳥井 勝行）

私が福祉の世界で活動を始めたのは、今から十数年前に写真展を全国で展開し企画サポートをしたことが一番最初でした。全国の主要都市で公民館やギャラリースペース等をお借りし、障害のある子供たちの写真展イベントを開催しました。会場によっ

てはあるショッピングモールにて「うちは食品を扱っているから障害者の写真は飾りません」と断られたこともありましたが、そのように障害者の人をとらえているのだと落胆したことを覚えています。しかし全国どの会場も素敵な笑顔で溢れており、皆さんからたくさん元気を貰いました。また通りがかった人も多数訪れてくださり感謝の言葉を頂きました。

今この業界ににいるのはそんな時間を過ごしたことが大きかったのかもしれませんが。現在はむさしの青年寮で支援員をする傍らで、平日の自分の時間を使って地域にある他の事業所を手伝ったりボランティアをしています。その中で新たな出会いもあり、ある事業所でお会いした利用者さんが青年寮におみえになったり、ボランティアでお会いした利用者さんと別な場所で再会、「初めまして」のつもりが「久しぶりだね」とその偶然に皆の驚きと笑顔が溢れることもありました。福祉は繋がっているのだとひしひしと感じています。

また支援には正解が一つではないことも感じています。ある事業所でお会いした利用者さんが別の場所では全く違う側面を見せて過ごしていたのです。この利用者さんはこんな能力を秘めていたのかとただ驚くばかりでした。職員の判断と支援で利用者さんは変わるのだということを実感した出来事でした。福祉のパイプをもっともっと太く強くすることが課題だと思っています。

ここ最近では地域だけでなく、埼玉の都心部の施設や、都内の最先端の施設を訪問させて頂く機会がありました。来年は難病の方とも接してケアを学ぶ予定です。様々な障害を理解することで見えてくるものがある。障害を理解してこそ正しい支援が行える。そこで見て触れ合い学んだものを、今後むさしの郷での仕事に生かしていけたらと思います。日々利用者さんの笑顔を大事にして利用者さんとそのご家族が安心して心穏やかに過ごしていただける

よう尽力していきたいと思います。

繋がりある福祉の橋渡しを担い、そして将来地域を支えられる福祉の実現を目指していきたいと思っています。



やっと開催！クリスマス会 むさしの青年寮

2年ぶりにようやくクリスマス会を開催することができました。前年は開催約一週間前にコロナウイルス感染症が施設内に発生、急遽中止になってしまいました。利用者の皆さんも楽しみにしていた為、とても残念だったと思います。

中止になった悔しさから施設長にお願いして前年度とほぼ同じ担当職員でこの日を迎えることができました。サンタに扮した職員がお菓子、手袋などが入ったプレゼントを送り届け、クレープのキッチンカーに来て頂いて買い物気分でおやつタイム。

締めはモノマネショータイム！何十人と入れ替わる圧巻のモノマネパフォーマンスで会場がライブハウスと化しました。

今年もいつ中止になるか不安でしたが、日頃見る事のない利用者さんの笑顔が見られて本当に担当になって良かったです。また皆さんの最高な笑顔を引き出そう！と強く決意し、自分自身がとても成長出来た一日になりました。（前中）

